



学校たより

横浜市立並木中学校

令和5年12月22日発行

発行者 校長 土信田園子

住所 金沢区並木3-4-1

電話 045(783)5805

「努力の天才」

校長 土信田 園子

師走になりました。慌ただしさが増しますが、新年を迎える期待が膨らむ時期でもあります。土日・祝日を含めると、本校は17日間の長い冬休みに入ります。この時期に生徒の皆さんは家族との時間を大切に、お家のお手伝いなど、家族の一員としての役割をしっかりと果たしてほしいと思っています。受験勉強で3年生は、忙しいと思いますが、お掃除や洗濯、買い物等を手伝っても、趣味の時間や学習の時間が極端に減ることはないと思いますよ。特に2年生は、「職場体験学習」で他者のために働くことの意義や責任の重さを学んだと思います。ぜひ各家庭で、学んだ成果を発揮する冬休みにしてください。

世間では、大リーグ大谷選手のドジャース移籍の話題で持ちきりですが、皆さんは、「努力の天才」と言われているサッカー元日本代表の中村俊輔さんをご存知でしょうか。横浜市立中学校からサッカーの名門 桐光学園に進学し、その後Jリーグや欧州リーグでフリーキックの名手として活躍しました。

私の勤務していた中学校の卒業生ということから、永年応援をしていましたが、そのサッカー人生は「栄光と挫折」の繰り返しだったように感じます。中学校時代は体も細く身長も高くありませんでした。遠距離通学の高校時代には通常の練習後、ひとり残って基礎体力作りとフリーキックの練習に毎日黙々と取り組んでいました。プロになって注目を浴びても、日本代表として活躍しても、思うような結果が出ない時でも、黙々と練習に取り組むその姿勢は変わることはありませんでした。中村さん(現在は横浜FCコーチ)のサッカーに対する姿勢はやがて伝説となり彼のことをみな「努力の天才」と呼ぶようになりました。もちろん溢れんばかりの才能があったことは間違いのないでしょう。しかし、「黄金の左足」と言われたフリーキックを武器に、多くのファンを魅了できるようになったのは、努力をする必要性と方向性を彼自身が理解し、努力をする具体的な内容を自分で考え、信じきったからだと思います。私も集会で生徒の皆さんに、「努力をしたこと全てが報われるとは限らない」というお話をしたことがありますが、中村さんは「失敗と修正」を繰り返しながら、報われる努力になるよう工夫を重ねた結果が成功につながっていると思います。

天才とはほど遠い凡人として多くの年月を生きてきた私にとって、「努力の天才」という言葉は、多くの希望とやる気を起こしてくれました。天才とはいかなくても、「努力ができる人」に、来年もこれからも、なっていきたいと思っています。皆さんは、人のために、自分のために実りある成果や効果をあげる、「〇〇の天才」という武器はありますか？

幸せな空気をつくる「笑顔の天才」、あきらめることを止めない「ねばりの天才」…。皆さんの周りには、天才さんはいますか？

地域・保護者の皆さま、本年も大変お世話になりました。新年もどうぞお力添えいただきますよう、宜しく願いいたします。

小中ブロック校 共通スローガン

あいさつで 心豊かな 一日を

<2 学年職場体験学習>

11月30日(木)・12月1日(金)の2日間にわたり、2年生は職場体験学習を実施しました。今年度は計21カ所の事業所に受入のご協力をいただきました。『自己の良さ・適性について考え、社会の一員としての自覚を養う』というねらいをもって、生徒たちは夏休み明けから事前学習に取り組んできました。

生徒は、仕事の大変さややりがい、挨拶の大切さなど実感することができたようです。普段の学校生活では学びとることのできない貴重な体験をさせていただくことができ、事業所の皆様には感謝しかありません。この体験学習が「自らの将来」や「自らの生き方」について考えるきっかけになってもらえたら・・・と願っています。
(職場体験学習担当教諭)

体験を振り返って

どの仕事もそうかもしれないが、駅員さんの大変さを知った職場体験でした。人の命、時間を大切に、一つのミスも許されない仕事でした。お客様が快適に電車・駅・ホームを利用できるように努力している駅員さんは楽しそうに働いていて、感動しました。自分も、駅員さんのように人のために役に立つ仕事をしたいと思いました。
(JR磯子駅 2年1組)

実際に体験してみて感じたことは、どんなに自分がやりたいと思った仕事でも、楽しいことだけではないということです。保育園に来た時と同じ姿、同じ気持ちで家に帰ってもらうためにも、保育園で子どもたちがすごしやすく、のびのび成長できるように関わっている姿をみて、先生方は素敵だなと思いました。今回の活動を通して、自分が社会に出た時にどのようにすればよいかなど、勉強になったことがたくさんありました。
(金沢愛児園 2年1組)

とても楽しかったです。しかし、学校で友達と話すのとは違って、敬語とか考えて使わないといけないので、1日がすごく長く感じました。でも、自分たちより何倍も生きた方々と話をし、今までの体験から教えてくれたことがたくさんありました。『友達は大切にしてください』とか『勉強はできるだけ頑張ってください』とか、自分の中で響くものがあったので、学びと驚きが多い2日間でした。
(横浜市富岡東地域ケアプラザ 2年2組)

今回の体験で、社会に出た時の責任や気遣いを学びました。2日間で仕事内容は違いましたが、お客様のことを考えて、一つ一つの衛生管理や品質の確認など丁寧に作業していました。商品は直接お客様の手に渡るものなので、工場では毎回手を洗い、エアシャワーをしていました。大変でも責任のある仕事だからこそ、やりがいを見つけて仕事を行っているそうです。挨拶やお礼など、学校でも当たり前に行っていることは社会に出ても大切だと思いました。
(ワミレスコスメティックス株式会社 2年2組)



<全校道徳>

12月4日(月)の全校道徳は、一般社団法人「ここから未来」教育評論家 武田さち子様を講師に迎え、「失われる命」というテーマで講演をしていただきました。内容は、実際に起きた事件の中かから、いじめ被害者の気持ち、加害者の気持ち、周囲の人たちの気持ちを考え、いじめを予防する、いじめが起きたときの対処法を具体的に考えるものでした。TVで放映された映像が流れた時は、衝撃的で生徒は食い入るように画面を見つめていました。当日は、福祉委員が司会進行などの運営を行いました。



○生徒の感想

- ・ どういう理由があろうと、100%いじめをしている側が悪いと思いました。いじめをされる側にもきっと何か理由があると思ったので、何かあった時は大人数を連れていじめをするのではなく、1対1でしっかり話し合いをすればいじめをなくせると思った。
- ・ いじる側もいじられる側も笑っているから、「いじめ」という感覚はないが、今回のVTRで、いじられている側が気にしていなくてもどんどんそれが大きくなるかもしれないし、笑っているからいいや、いじられキャラだからいいやという考えをなくすことが大事だと思った。
- ・ いじめている人を見たら、その人が変われるようなきっかけをつくるといいのかなと思った。いじめられている人を見たら、相手の感情と一緒に整理してあげるといいのかなと思った。

(道徳推進教諭

)

<学校保健委員会> アルファ米って何？

12月14日(木)調理室に於いて、保健委員、地域の方が参加して学校保健委員会が開催されました。テーマは「非常食について」です。

保健委員は全校に行った防災アンケート調査の結果を発表し、並木中の実態から災害について知識を得ること、非常食を備えることの必要性を伝えました。なお、非常食を製造販売している「尾西食品株式会社」の栗原様、森田様からオンライン授業を受け、アルファ米の製造方法や日常生活に取り入れた非常食の備えなどについて



お話を聞きました。そして事前に保健委員会から出した10問の質問にも回答いただき、多くの学びを得ることができました。その後、グループで災害時に必要な物・事について話し合い、大地震を経験したことがない生徒たちは地域の方から災害時の困難や精神的な不安などを聞き、非常時の生活について想像し、備えの大切さを実感することができました。

今後は、この学んだ内容を、実践を通じて全校生徒へ伝えていくことが大切だと参加者全員で確認しました。ちなみに、お湯を入れて15分で完成した「アルファ米の混ぜご飯」は、とても美味しかったです。

(防災教育担当教諭

)

～赤十字募金活動を行いました！～

12月4日(月)～12/10(日)の人権週間に合わせて、赤十字募金活動を行いました。

今回の募金総額は7,135円でした。生徒のみなさん、保護者の皆さま、赤十字募金にご協力いただき、ありがとうございました。集まったお金は、海外での紛争や災害に苦しむ人々への救援活動、また発展途上国赤十字への支援として衛生事情の改善や災害に備える事業などに使われます。(福祉委員会担当教諭)



☆ 1月の予定 ☆

日	曜	予 定	日	曜	予 定
1	月	元旦 冬季休業	17	水	4,5組区合同学会
2	火		18	木	1,2年生SEPRO
3	水		19	金	
4	木	学校閉庁日	20	土	
5	金		21	日	
6	土		22	月	評議会
7	日		23	火	
8	月	成人の日	24	水	一斉下校14:50
9	火	朝会 生徒会役員委嘱式 部活動なし	25	木	
10	水	教育相談	26	金	SC
11	木		27	土	
12	金	SC	28	日	
13	土		29	月	
14	日		30	火	3年学年末テスト
15	月		31	水	
16	火	定例会(3年生最後)			

下校完了 17時00分

書初め展1/9～1/27

SC…スクールカウンセラー

☆活躍する卒業生！

平成12年度卒業生でフランス在住の
パリュスあや子 さんの「隣人 X」が映画
化されました。

本校図書館において
も著書の「隣人 X」
「燃える息」2冊を
置いています。
ぜひ、手に取って
お読みください。



平成6年度卒業生の 石井 秀幸 さんの
著書「地域を変えるランドスケープ」を紹介し
ます。ランドスケープと
は景観デザインのこと
で場所を再編成する行
為例がふんだんに掲載
されています。
ページをめくると初め
ての出会いがきっとあ
りますよ。

